

表 2-49 ごみ組成（6 組成）の経年比較（産業廃棄物：燃やせないごみ）

No.	組成分類	重量比（%）	
		R4 第1回	H24 第2-4回
1	紙・布類	0.3	18.1
2	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類	32.3	38.5
3	木・竹・わら類	27.3	0.6
4	厨芥類	-	0.5
5	不燃物類	39.1	42.4
6	その他	1.0	0.0
計		100.0	100.0

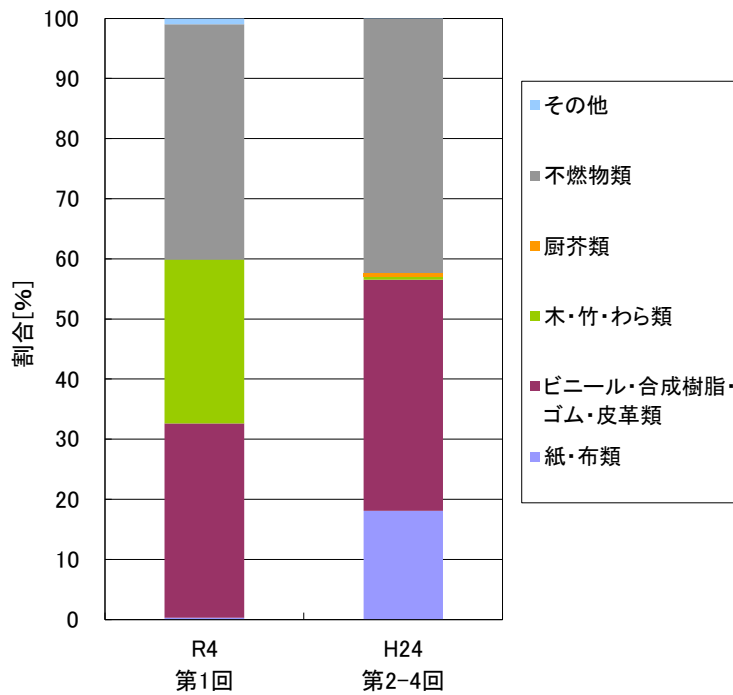


図 2-33 ごみ組成（6 組成）の経年比較（産業廃棄物：燃やせないごみ）

(4) 組成割合

過去の組成割合の比較は表 2-50～表 2-56 に示すとおりである。

表 2-50 過去の組成割合(燃やせるごみ：家庭系)

■燃やせるごみ(家庭系)				
No.	分類	R4	R2	H24
1	生ごみ	11.24%		
2	生ごみ(未開封)	4.59%	15.65%	7.37%
3	草・木	8.41%	12.32%	13.19%
4	紙おむつ	10.00%	12.47%	10.56%
5	紙(紙製容器包装)	4.07%	4.31%	12.84%
6	衣類・布類	9.31%	11.80%	1.19%
7	皮革類・ゴム類	1.03%	3.39%	0.01%
8	プラスチック製品(容リ法対象外)	2.47%	4.69%	0.87%
9	その他燃やせるごみ	24.95%	8.84%	5.37%
10	ペットボトル	0.10%	0.08%	0.00%
11	空き缶	0.06%	0.06%	0.00%
12	空きびん	0.12%	0.16%	0.00%
13	リターナブルびん	0.00%	0.00%	0.00%
14	容リ法対象プラ製容器包装	4.89%	3.41%	3.14%
15	紙(紙製容器包装を除く)	4.81%	5.84%	13.25%
16	蛍光管・乾電池	0.02%	0.00%	0.00%
17	電気製品	0.10%	0.11%	0.00%
18	金属類	0.13%	0.31%	0.06%
19	割れ物・刃物類	0.16%	0.12%	0.00%
20	ごみ袋	0.68%		
21	その他紙類	12.50%	16.04%	23.23%
22	その他燃やせないごみ	0.36%	0.40%	8.93%
23	キケンごみ	0.01%	0.00%	
合計		100%	100%	100%

表 2-51 過去の組成割合(燃やせないごみ：家庭系)

■燃やせないごみ(家庭系)				
No.	分類	R4	R2	H24
1	生ごみ	0.01%		
2	生ごみ(未開封)	0.57%	0.72%	1.57%
3	草・木	2.63%	1.26%	3.66%
4	紙おむつ	0.00%	0.00%	0.00%
5	紙(紙製容器包装)	0.35%	0.62%	0.20%
6	衣類・布類	1.29%	6.28%	41.41%
7	皮革類・ゴム類	3.85%	6.40%	3.96%
8	プラスチック製品(容リ法対象外)	9.92%	15.31%	17.69%
9	その他燃やせるごみ	5.01%	1.74%	6.50%
10	ペットボトル	0.02%	0.75%	0.32%
11	空き缶	0.28%	1.89%	2.33%
12	空きびん	2.73%	3.90%	2.16%
13	リターナブルびん	0.00%	0.00%	0.00%
14	容リ法対象プラ製容器包装	0.71%	1.48%	6.52%
15	紙(紙製容器包装を除く)	0.03%	1.11%	0.03%
16	蛍光管・乾電池	0.18%	0.60%	0.00%
17	電気製品	21.32%	13.35%	2.55%
18	金属類	23.72%	23.80%	5.13%
19	割れ物・刃物類	21.10%	13.61%	2.95%
20	ごみ袋	0.58%		
21	その他紙類	0.35%	0.91%	0.82%
22	その他燃やせないごみ	5.30%	6.00%	2.20%
23	キケンごみ	0.06%	0.27%	
合計		100.00%	100.00%	100.00%

※組成割合の比較において、平成 24 年度は 35 組成区分に対し、令和 2 年度は 37 組成区分、令和 4 年度は 23 組成区分となっていることから、令和 4 年度の 23 組成区分をベースとした過去の組成割合を算出した。過去の調査と組成区分が完全に一致していないため、あくまで参考値とする。

※斜線部の欄は調査対象としていなかったことを示す。